

# 事業報告

2021 年度事業報告と 2022 年度方針

学校法人 お茶の水学園

# 2021 年度事業報告及び 2022 年度方針

## 予測不能な時代

この 2 年間だけを見ても、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大によって、これまでのような普通の生活ができなくなりました。地球温暖化がますます進んでおり、砂漠化や洪水が頻繁に起きています。またトンガで巨大な海底火山爆発が起き、日本でも地震が頻発するなど、とても不安な時代を迎えています。

そしてミャンマーの軍事政権による弾圧、さらにロシアのプーチン政権によるウクライナ侵攻です。

これほど大きな変化を誰が予測したでしょうか。

これからの時代、予測不可能な時代を生き抜いていかなければなりません。

学生たちには、様々なことから目をそらすことなく、関心を持ち続けて、逞しく生きていって欲しいです。

理念としてきた「相手を理解し、自分でものを考え、行動する」人材こそ、今の時代に必要とされる人材です。

## 私たちを取り巻く状況と取り組み

18 歳人口は、この 30 年間減少し続けています。2030 年には、100 万人を下回り、学生募集は、より厳しい状況を迎えます。また、留学生も新型コロナの影響を受けて、日本への渡航制限の結果、日本語学校の留学生は激減しています。

一方、企業ではコロナ感染を防止する必要からリモートワークが積極的に取り入れられてきました。また商品の購入もネット利用が普通になっています。その結果ますます ICT 分野の人材が必要になります。

簿記資格やパソコン、マナーなど基礎スキルを磨くと同時に、社会の現場で力を発揮する人材を育成していきます。2023 年度より ICT ビジネスコースを新設し、ICT 事務スタッフの育成をすすめます。

2023 年度より、入学後にコース選択できるように 1 年生前期のカリキュラムを 3 コースとも同じ内容とし、後期 10 月より専門コースのカリキュラムを導入します。

高校、日本語学校と信頼関係を強め、安定的に学生を確保し、健全な運営と財政基盤を強化していきます。

## 理念「相手を理解し、自分でものを考え、行動する人を育成する」

### 教育方針

- ・わたしたちは熱意を持って、教育にあたります
- ・教職員は、率先して元気に挨拶をします
- ・時に人生の先輩として話をし、勉強に対する意欲を引き出します
- ・学生・訓練生を対等の人間として扱い、やる気を喚起します
- ・教え方、工夫をお互いに学び、いい点は積極的にとりいれます
- ・進路を確定させ、卒業式を笑顔で迎えます

## 生き抜く力をつけるために

- ① 実務に通用する専門性（資格と実務力）を身につける
- ② 相手を理解し、自分で考える力をつける
- ③ 課題に立ち向かい行動する力をつける

・2021年度は、昨年に引き続いて新型コロナの影響を大きく受けた1年でした。

・アルバイトができないなど生活困窮学生に「米」3kg 200袋を配布しました。  
(10月に実施)

・2022年3月に卒業式を挙行し、60名の卒業生を送り出しました。  
今年の春の就職率は日本人学生100%の就職、留学生は新型コロナの影響を受けて38%の就職率となり、厳しい結果となりました。特定活動ビザを取得し、就職活動を継続しています。

・2021年度の専門課程の入学者は52名となりました。

・財務状況は、事業活動収入と事業活動支出が均衡しており、98万円の収入超過となりました。

・ホームページ上での情報公開（財務状況・成績評価基準・シラバスなど）を行ってきました。

## 2021年度の専門課程学生状況

### 1. 学生数の移動

コース	5月1日現在在籍数	退学・除籍者数	卒業・進級者数
簿記・会計 2年	17人	1人	16人
簿記・会計 1年	16人	1人	15人
店舗企画・マネジメント2年	6人	2人	4人
店舗企画・マネジメント1年	7人	2人	5人
キャリアデザイン 1年	2人	1人	1人
国際・ITビジネス 2年	41人	2人	39人
国際・ITビジネス 1年	27人	3人	24人
合計	116人 (121)	12人 (21)	104人 (101)

※ 留学ビザが不許可のため、帰国となった学生はおりません。( )は、昨年。

## 2. 検定試験結果 (2021/4/10~2022/3/17)

主催	検定	級	合格者	級	合格者	級	合格者
日本商工会議所	簿記検定	2級	5名	3級	12名		
	電子会計	2級	7名				
	販売士検定	2級	1名				
全国経理教育協会	簿記能力検定	2級	7名	3級	32名		
	電卓能力検定	1級	4名	2級	14名	3級	15名
		2段	1名				
	法人税法	3級	8名				
	所得税法	3級	8名				
	消費税法	3級	9名				
	社会人常識マナー	JB	2名				
実務技能検定協会	秘書技能検定	准1級	1名	2級	12名	3級	7名
	サービス接客検定	准1級	2名	2級	5名	3級	5名
	色彩検定	3級	3名				
MOS	Word		19名				
	Excel		18名				
	PowerPoint		19名				
情報処理技能検定	表計算	準1級	4名	2級	28名	準2級	18名
	表計算	3級	13名				
	文書デザイン	1級	2名	2級	16名	3級	17名
	プレゼンテーション作成	1級	4名	2級	14名	3級	5名
日本国際教育支援	日本語能力試験	N1	2名	N2	14名	N3	2名

## 3. 進路結果 2022/4末10現在

コース	卒業者	就職希望者	就職者	進学者	帰国者	その他
簿記・会計	15名	14名	14名			1名
店舗企画・マネジメント	4名	4名	4名			
キャリアデザイン	1名	1名	1名			
国際・ITビジネス	39名	33名	7名	3名	2名	1名
計	59名	52名	26名	3名	2名	2名
上記のうち留学生	41名	35名	9名	3名	2名	1名

就職率 日本人学生 100% 留学生 38% 全体 68%

<教育>

- ・4月15日健康診断をおこないました。
- ・9月22日2年生は、隅田川ライン下りを行いました。
- ・10月14日秋のレクレーションで「マザー牧場」に行きました。
- ・玄関ホールに、検定合格者や校外学習の掲示を行いました。
- ・卒業アルバムを作成しました。
- ・「学生便覧 2021 年度版」の内容を更新しました。
- ・「教務規定 2021 年度版」の内容を更新しました。
- ・新たに懲戒規程を制定しました。
- ・企業説明会を行いました。
- ・10月21日野村行政書士を迎えて「外国人留学生の採用にかかわる勉強会」を開催しました。
- ・11月19日に学校関係者評価委員会・教育課程編成委員会を開催しました。
- ・12月24日イヤーエンドパーティーを開催しました。
- ・新コースの設置、カリキュラム内容、学費などの検討を年6回行いました。
- ・留学生の学習奨励金を5名が1年間、2名が6ヶ月間給付を受けました。

#### <広報>

- ・ビジネス学科2年課程入学案内、留学生向け入学案内を作成しました。
- ・高校訪問を引き続き行ってきました。また日本語学校はコロナの影響で、学生数が激減しています。在校生による紹介や、日本語学校訪問を広報部と事務局も協力して行いました。
- ・出前講座を行いました。
- ・生徒募集広告は、リクルートなど5社に依頼をしてきました。
- ・ホームページ、フェイスブック、ツイッター、ブログを充実させてきました。
- ・資料請求者数 2,656 名（昨年 1,624 名 163.5%）
- ・A0 グローアップ入試に、5名の応募がありました。

#### (2) 職業訓練などの受託

委託職業訓練は、昨年比 106.5%となりました。

毎年実施してきた私学財団主催のパソコン講座は、新型コロナのために受講者数を半分に実施となりました。

（過去5年の実績）

2017 年度収入 50,549,000 円

2018 年度収入 55,406,000 円

2019 年度収入 49,874,000 円

2020 年度収入 43,685,000 円

2021 年度収入 46,526,000 円

#### (3) 貸教室（雑収入）

新型コロナの影響から徐々に回復してきました。昨年比 133.4%となりました。

（過去5年の実績）

2017 年度収入 4,215,000 円

2018 年度収入 3,880,000 円

2019 年度収入 3,672,000 円

2020 年度収入 1,728,000 円

2021 年度収入 2,305,000 円

#### (4) 設備投資と改修

- ・ 10 月に 402,502 教室の椅子を新しく入れ替えました。
- ・ 10 月に複合機を入れ替えました。
- ・ エレベーターの修繕工事を行いました。(停電時自動着床バッテリー・ガイドシュー)

#### (5) 運営

- ・ 体温測定カメラによる検温、アルコール消毒、換気、マスク着用を実施しました。
- ・ 講師会は 3 月 25 日に、新型コロナ感染防止のためにズームを使って行いました。
- ・ 職員研修を 8 月 27 日に実施しました。

午前は、東京都人権啓発センター小原講師「ハラスメント防止研修」午後は、「学校運営の意見交換」「2023 年度新コースに向けた検討」を行いました。

- ・ ホームページ管理会社の変更をしました。

# 2022 年度事業計画及び予算

## (1) 専門課程

### 2022 年度の専門課程学生状況

#### 1. クラス編成

コース	学年	学生数	担任	主な教室
簿記・会計	2年	15名	森田 光則	201 教室 302 教室(PC)
店舗企画・マネジメント	2年	5名		701 教室 302 教室(PC)
簿記・会計	1年	22名	原嶋 晋	301 教室(合同)
店舗企画・マネジメント	1年	4名		701 教室(店舗)
キャリアデザイン	1年	1名		302 教室(PC)
国際・IT ビジネス	2年	24名	山口多映子	602 教室 502 教室(PC)
国際・IT ビジネス	1年	24名	富田 昌宏	601 教室 502 教室(PC)
合計		95名		

2022 年度入学：簿記会計、店舗、キャリア 27 名、国際 24 名入学

#### 2. 2022 年度専門課程国籍別学生一覧

国籍	国際・IT ビジネス							簿記・店舗						総合計	
	1年			2年			合計	1年			2年				合計
	男	女	計	男	女	計		男	女	計	男	女	計		
日本								8	18	26	5	14	19	45	45
中国	4	1	5		1	1	6		1	1				1	7
台湾											1		1	1	1
ベトナム	4	10	14	6	12	18	32								32
ネパール		1	1		1	1	2								2
タイ					1	1	1								1
スリランカ		1	1		1	1	2								2
ウズベキスタン	1		1				1								1
モンゴル		1	1				1								1
インドネシア				1		1	1								1
ミャンマー		1	1		1	1	2								2
合計	10	14	24	7	17	24	48	8	19	27	6	14	20	47	95

#### 3. 2022 年度国際・IT ビジネスコース新入生日本語能力試験取得状況

N2 取得者 3 名 N3 取得者 11 名

#### 4. 年間計画等

- ・日本人学生と留学生のコラボ授業を取り入れます。
- ・5月20日に春のレクレーション（隅田川下り）をおこないます。
- ・6月16日にボーリング

大会をおこないます。

- ・ 7月に卒業生を迎えてビジネス講座を開催します。
- ・ 企業を迎えて、会社説明会を開催します。
- ・ 合同企業説明会に参加します。
- ・ 9月22日に校外学習を予定しています。
- ・ 10月14日秋のレクレーションで、相模湖プレジャーフォレストに行きます。
- ・ 12月23日イヤーエンドパーティーを行います。
- ・ 3月17日に卒業式を行います。
- ・ 引き続き「学生・生徒24時間共済」に加入します。
- ・ 2023年度より、「学生規則等遵守の誓約書」を提出してもらいます。

#### <広報>

- ・ 新コースの募集を始めます。
- ・ AOGローアップ入試、AO入試、指定校推薦入試、一般入試をおこないます。
- ・ 高校訪問、日本語学校訪問を実施します。
- ・ オープンキャンパス15回、オンライン説明会と学校説明会35回、その他個別学校説明会などを行います。
- ・ 日本語学校対象の説明会を7月8、22日に開催します。
- ・ 留学生対象の説明会を9回行います。
- ・ 留学生向け入学試験を9回行います。
- ・ 進学案内サイト等に広報します。
- ・ 高校生向け、留学生向け進路ガイダンスに参加します。

## (2) 委託職業訓練

- ・ 2022年度は、ビジネス経理科(6ヶ月)2コース、総務経理実務科(3ヶ月)3コース、パソコン実践科(3ヶ月)3コースなどを受託予定です。
- ・ 私学財団主催のパソコン講習は、人数を半分に実施の予定です。

## (3) 設備関係、その他

- ・ 501教室の改装を進めます。
- パソコンと座学を使用できるように、机及び椅子を交換します。
- ・ 無線LAN使用可能な設備を設置します。
  - ・ 建物の維持管理のための補修を行います。

## (4) 運営

- ・ 引き続きホームページで学校情報(財務情報、基本情報、各種会議報告等)を公開します。
- ・ 就業規則の改定を行います。
- ・ 8月26日に教職員研修を実施します。



## 2022 年度予算

(収入)	(前年度比)
学生生徒等納付金	84,742,000 円 ( 91.8%)
手数料	2,120,000 円 (188.2%)
経常費等補助金計	600,000 円 ( 15.6%)
付随事業収入計	52,900,000 円 (106.5%)
雑収入	3,000,000 円 ( 78.7%)
<u>教育活動収入計</u>	<u>143,362,000 円 ( 95.1%)</u>
(支出)	
人件費	67,529,000 円 ( 94.7%)
教育研究経費計	23,841,700 円 ( 77.5%)
管理経費計	42,946,400 円 ( 90.3%)
<u>教育活動支出計</u>	<u>134,317,100 円 ( 89.8%)</u>
<u>教育活動収支差額</u>	<u>9,044,900 円</u>
受取利息	1,500 円
借入金利息	0 円
<u>経常収支差額</u>	<u>9,046,400 円</u>
<u>基本金組入前当年収支差額</u>	<u>9,046,400 円</u>

- ・ 収入合計 1 億 4336 万円を計画しています。
- ・ 支出合計 1 億 343 万円を計画しています。
- ・ 当年度収支差額で 905 万円の収入超過を計画しています。

勘定科目名	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
授業料	43,808,878	46,174,113	54,868,756	54,300,310	51,800,000
入学金	4,120,000	6,900,000	5,750,000	6,850,000	6,000,000
施設設備資金	5,912,734	8,010,000	13,060,000	13,161,000	10,420,000
実習費	8,715,060	10,729,992	15,140,000	14,496,667	13,320,000
教材費	2,706,517	1,315,134	3,798,400	3,502,000	3,202,000
付帯教育料		40,000			
<b>学生生徒等納付金計</b>	<b>65,263,189</b>	<b>73,169,239</b>	<b>92,617,156</b>	<b>92,309,977</b>	<b>84,742,000</b>
入学検定料	2,180,000	3,170,000	1,340,000	470,000	1,500,000
試験料	58,500	60,000	73,500	200,000	220,000
証明手数料	45,900	71,700	62,800	98,500	50,000
その他の手数料	187,869	344,300	458,362	357,682	350,000
<b>手数料計</b>	<b>2,472,269</b>	<b>3,646,000</b>	<b>1,934,662</b>	<b>1,126,182</b>	<b>2,120,000</b>
<b>寄付金計</b>					
国庫補助金		450,000	1,997,972		
都補助金		647,868	2,117,660	3,845,100	
地方公共団体補助金	533,748	0	0		200,000
東京都私学財団補助金			428,000		400,000
<b>経常費等補助金計</b>	<b>533,748</b>	<b>1,097,868</b>	<b>4,543,632</b>	<b>3,845,100</b>	<b>600,000</b>
補助活動収入	14,083	1,112	536	7,555	
受託事業収入	56,434,113	49,310,201	43,684,862	46,526,344	49,300,000
受託事業教材費収入	4,120,424	3,604,867	2,713,873	3,158,500	3,600,000
<b>付随事業収入計</b>	<b>60,568,620</b>	<b>52,916,180</b>	<b>46,399,271</b>	<b>49,692,399</b>	<b>52,900,000</b>
施設設備利用料	3,879,508	3,671,946	1,728,250	2,305,000	3,500,000
退職者財団資金収入	12,760,000			684,000	
その他の雑収入計	139,028	147,727	3,805,489	824,302	250,000
<b>雑収入</b>	<b>16,778,536</b>	<b>3,819,673</b>	<b>5,533,739</b>	<b>3,813,302</b>	<b>3,000,000</b>
<b>教育活動収入計</b>	<b>145,616,362</b>	<b>134,648,960</b>	<b>151,028,460</b>	<b>150,786,960</b>	<b>143,362,000</b>
<b>教員人件費計</b>	<b>42,585,221</b>	<b>41,187,652</b>	<b>45,755,649</b>	<b>45,502,337</b>	<b>46,335,000</b>
<b>職員人件費計</b>	<b>13,856,517</b>	<b>14,480,259</b>	<b>14,554,489</b>	<b>17,537,588</b>	<b>13,611,000</b>
役員報酬	4,800,000	5,800,000	6,000,000	6,000,000	6,000,000
<b>退職金計</b>	<b>14,673,980</b>	<b>1,122,580</b>	<b>1,423,280</b>	<b>2,273,040</b>	<b>1,583,000</b>
<b>人件費計</b>	<b>75,915,718</b>	<b>62,590,491</b>	<b>67,733,418</b>	<b>71,312,965</b>	<b>67,529,000</b>
<b>教育研究経費計</b>	<b>22,466,983</b>	<b>23,144,916</b>	<b>26,686,500</b>	<b>30,767,819</b>	<b>23,841,700</b>
<b>管理経費計</b>	<b>38,128,308</b>	<b>54,500,326</b>	<b>62,705,378</b>	<b>47,543,920</b>	<b>42,946,400</b>
<b>教育活動支出計</b>	<b>136,511,009</b>	<b>140,235,733</b>	<b>157,125,296</b>	<b>149,624,704</b>	<b>134,317,100</b>
<b>教育活動収支差額</b>	<b>9,105,353</b>	<b>-5,586,773</b>	<b>-6,095,556</b>	<b>1,162,256</b>	<b>9,044,900</b>
<b>経常収支差額</b>	<b>9,091,219</b>	<b>-5,587,492</b>	<b>-6,094,025</b>	<b>1,163,110</b>	<b>9,046,400</b>
その他の特別収入計		6,033,000	5,194,000		
その他の特別支出				180,000	
基本金組入前当年収支	9,091,219	445,508	-900,025	983,110	9,046,400
<b>当年度収支差額</b>	<b>9,091,219</b>	<b>445,508</b>	<b>-900,025</b>	<b>983,110</b>	<b>9,046,400</b>